

# Smart at message for kintone

## 利用マニュアル



2023年 9月 4日 第16版

M-SOLUTIONS

以下、本マニュアルの改訂履歴です。

版数	作成/更新日	改訂要旨
初版	2019.11.05	新規作成
第2版	2020.01.24	Teams、LINE WORKS、Webhookの追加
第3版	2020.03.18	通知先に選択可能なフィールドの追加、kintone Webhookの追加
第3.1版	2020.04.20	通知条件の追加、HTML形式のメール通知機能の追加、送信ログ出力アプリの追加
第4版	2021.01.21	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ページ番号追加</li><li>・ 参照先ページの誤りを訂正、条件通知に説明を追加、Teams送信時の改行情報の説明を追加</li></ul>
第5版	2021.03.29	通知手段がSlack、Chatwork、LINE WORKS、Teamsの際にkintoneから選択して通知先を指定する機能を追加。
第6版	2021.06.01	cybozu.comのカスタマイズ項目で、Teamsへの通知ができないことを記載。cybozu.comの項目へ通知する際、実際に通知されるようになるまでタイムラグがあることを記載。セキュアアクセスに対応していないことを記載。
第7版	2021.06.10	ゲストスペースへの対応状況を追加、kintoneヘルプのURL修正

## 改訂履歴

版数	作成/更新日	改訂要旨
第8版	2021.11.04	kintoneのフィールド値を通知に挿入した際や、通知したURLが勝手に置換される際の注意書きを追加、フォーマット・軽微な文言修正。 下記修正にともなう画像差し替え、説明の追加・変更 ・設定情報を書き出すボタンを「設定書出」に変更 ・cybozu.comのユーザー情報の即時同期機能の追加 LINE WORKS のルームIDに関する補足事項追加。
第9版	2022.02.24	通知先にグループを選択する際の注意書きを追加。 添付ファイル対応（直接添付方式）について追記。 セキュアアクセスに対応できる旨とプラグイン設定の注意書きを追記。 通知条件に利用されているフィールドコードの名称を変更すると、エラーになる記述を削除。
第10版	2022.06.21	添付ファイルに関する記述を追加。 ヘルプのリンク修正。 cybozu.com共通アカウントの注意事項を追加。
第11版	2022.10.19	添付ファイルに関する記述の修正と追加。 ・条件通知の設定記述修正 ・添付ファイルダウンロード画面の記述追加 LINE WORKS2.0に関する記述を追加。 参照先ページの誤りを訂正。 IE11に関する記述を削除。

## 改訂履歴

版数	作成/更新日	改訂要旨
第12版	2022.11.10	注意事項の追記/変更
第13版	2022.12.09	注意事項の追記、スライド番号表示位置の修正
第14版	2023.05.17	注意事項の追記/変更
第15版	2023.06.23	LINE、Google Chatの追加、注意事項の追記
第16版	2023.09.04	注意事項の追記/変更

# 環境作成（管理者様向け）

# kintoneへのインストール手順



参考:kintoneヘルプ (<https://jp.cybozu.help/k/ja/>)

kintone ヘルプ > 管理者ヘルプ > プラグインの管理 > プラグインを追加/削除する(システム管理)

# アプリ作成1

## インポート先アプリの作成

kintone ヘルプを参考に、アプリをはじめから作成します。

参考) kintoneヘルプ (<https://jp.cybozu.help/k/ja/>)

kintone ヘルプ > ユーザーヘルプ > アプリの作成と削除 > アプリを作成する方法

# アプリ作成2

## 通知設定の条件として使用できるフィールド

通知を送る条件に使用できるフィールドタイプは以下となります。

フィールドタイプ	条件	条件値	制限事項
ラジオボタン チェックボックス 複数選択 ドロップダウン	次のいずれかを含む 次のいずれも含まない	各フィールドの選択肢	複数指定可能
ステータス	次のいずれかを含む 次のいずれも含まない	プロセス管理で設定した値	プロセス管理を有効にした場合に選択可能 複数指定可能
更新者 作成者 作業者 ユーザー選択 組織選択 グループ選択	次のいずれかを含む 次のいずれも含まない	kintoneのユーザー、組織、グループ	複数指定可能
文字列 (1行) 文字列(複数行) リッチエディター 添付ファイル (ファイル名のみ) リンク_メールアドレス リンク_Webアドレス リンク_電話番号 ルックアップ (文字列) ※1	= (等しい) ≠ (等しくない) 次のキーワードを含む 次のキーワードを含まない	任意の値	※1 キー項目のフィールドタイプが SINGLE_LINE_TEXTの場合
	次のいずれかと等しい	任意の値	複数指定可能 ※1 キー項目のフィールドタイプが SINGLE_LINE_TEXTの場合
数値 計算 ルックアップ (数値) ※2	= (等しい) ≠ (等しくない) ≤ (以下) ≥ (以上)	任意の値	※2 キー項目のフィールドタイプがNUMBERの場合



# アプリ作成3

## 通知先の選択で利用できるフィールド

通知先をフィールドをもとに指定する場合に利用できるフィールドタイプは以下となります。  
サブテーブル内のフィールドも選択可能です。

フィールドのカテゴリ	フィールドタイプ	制限事項
選択肢	作成者	
	更新者	
	作業者	
	ユーザー選択	
	組織選択	
	グループ選択	
	文字列(1行)	1つのフィールドに複数のアドレスを入力する場合は「,」で区切ってください。
	リンク	入力値の種類：メールアドレス

# 作成したアプリに、プラグインを追加

①プラグインを設定するアプリを開き  
画面右の歯車マークをクリック



②設定タブをクリック



③プラグインをクリック



⑤表示されたプラグインから  
アプリに設定したいプラグイン  
の左側に☑を入れ画面右下の  
プラグインの「追加」ボタンをクリックする

⑤

プラグイン名	説明
<input type="checkbox"/> ルックアップコピー先反映プラグイン ver1.1.15	ルックアップ
<input type="checkbox"/> 既読チェックプラグイン ver1.8.8	このプラグ
<input type="checkbox"/> Smart at message for kintone v3.3.0 stg	通知機能を

⑥追加されたプラグインの歯車マーク  
をクリックし、プラグインの設定に進む

プラグイン [ヘルプ](#)

プラグインの追加や設定を行うことができます。  
[追加する]ボタンをクリックして、利用可能なプラグインから使用するプラグインを  
利用可能なプラグインの登録は、kintoneシステム管理から行います (kintoneのシス

+ 追加する

状態	プラグイン名	設定	説明
有効 無効にする	検索拡張プラグイン ver1.5.0	<input type="checkbox"/>	必須項目が このプラグ

+ 追加する

④

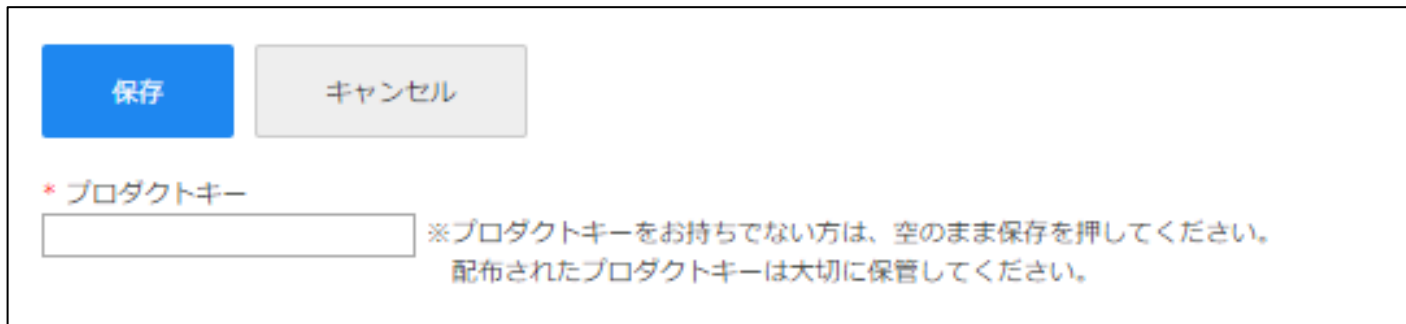
④+追加するをクリック

# プラグインの設定

## プロダクトキー設定方法

プロダクトキーは保存時に自動生成されます。

プラグインを複数アプリに適用する場合、生成されたプロダクトキーをコピーし貼り付けて保存してください。



保存 キャンセル

\* プロダクトキー

※プロダクトキーをお持ちでない方は、空のまま保存を押してください。  
配布されたプロダクトキーは大切に保管してください。

※初回設定時にプロダクトキーが表示されますので、忘れないよう保管してください。プロダクトキーがわからなくなってしまった場合は、サポートへお問い合わせいただきドメインをお知らせください。

# 利用環境設定1

添付ファイル取得用APIトークン

①

- ①添付ファイル取得用APIトークン  
通知に添付ファイルを付ける場合、kintone から  
ファイルを取得するための API トークンを設定  
します。

※APIトークンの発行方法については  
別紙の参考資料をご参照ください。

# 利用環境設定2

\* 利用する通知手段

メール Slack Chatwork LINE WORKS LINE Google Chat Teams Webhook

①

②

③

④

⑤

⑥

「メール」 選択時

「Slack」 選択時

「Chatwork」 選択時

## ①利用する通知手段

通知を送るツールを選択します。  
複数選択可能です。

※「メール」で通知する場合は、SendGridを利用します。事前にお申込みをお願いします。  
<https://sendgrid.kke.co.jp/>

利用する通知手段で選択した通知に応じた情報の入力フォームが表示されます。

## ②メール

選択は「SendGrid」のみ

## ③SendGrid APIキー

SendGridのAPIキーを設定

## ④SendGrid API 送信者

メール送信者のアドレス

(例1) msoltarou@m-sol.co.jp

(例2) MSOL太郎<msoltarou@m-sol.co.jp>

## ⑤OAuth Access トークン

SlackのOAuth Access トークンを設定

## ⑥APIトークン

ChatworkのAPIトークンを設定

※キーやトークンの取得方法に関しましては、別紙の参考資料をご参照ください。

# 利用環境設定3

## 「LINE WORKS1.0」 選択時

LINE WORKS  
 1.0  2.0

\* API ID (8)      \* Server API Consumer Key (9)      \* Server ID (10)      \* Bot No (11)

送信テスト

\* 認証キー (12)  
アップロード

⑦1.0/2.0 ※LINE WORKS API 1.0 は、2023年4月30日で終了  
APIのバージョンを選択

### [LINE WORKS API 1.0 ]

- ⑧API ID  
LINE WORKSのAPI IDを設定
- ⑨Server API Consumer Key  
LINE WORKSのServer API Consumer Keyを設定
- ⑩Server ID  
LINE WORKSのServer IDを設定
- ⑪Bot No  
LINE WORKSのBot Noを設定
- ⑫認証キー  
LINE WORKSの認証キーファイルをアップロードして設定(1.0用に作成したもの)

## 「LINE WORKS2.0」 選択時

LINE WORKS  
 1.0  2.0

\* Client ID (13)      \* Client Secret (14)      \* Service Account ID (15)      \* Bot ID (16)

送信テスト

\* 認証キー (17)  
アップロード

※設定値等の取得方法に関しましては、  
別紙の参考資料をご参照ください。

### [LINE WORKS API 2.0 ]

- ⑬Client ID  
LINE WORKSのClient IDを設定
- ⑭Client Secret  
LINE WORKSのClient Secretを設定
- ⑮Service Account ID  
LINE WORKSのService Account IDを設定
- ⑯Bot ID  
LINE WORKSのBot IDを設定
- ⑰認証キー  
LINE WORKSの認証キーファイルをアップロードして設定(2.0用に作成したもの)

# 利用環境設定4

⑱

LINE

\*チャンネルアクセストークン

送信テスト

「LINE」選択時

Google Chat

送信テスト

「Google Chat」選択時

Teams

送信テスト

「Teams」選択時

Webhook

送信テスト

「Webhook」選択時

cybozu.com共通管理者アカウント

cybozu.com共通管理者ID	cybozu.com共通管理者パスワード	状態のステータス	最終更新日時
<input type="text"/>	<input type="password"/>	今すぐ同期 同期状況確認 同期完了	2023-06-22 13:05:51

送信ログ設定

送信ログアプリID ⑳

送信ログアプリAPIトークン ㉑

⑱チャンネルアクセストークン  
LINEのチャンネルアクセストークンを設定

⑲cybozu.com共通管理者アカウントID/パスワード

cybozu.com共通管理のユーザー情報から通知先を取得する場合に指定 ※詳細は次ページ参照

⑳送信ログアプリID  
ログ出力先のアプリIDを設定

㉑送信ログアプリAPIキー  
ログ出力先アプリのAPIキーを設定

※設定値等の取得方法に関しましては、  
別紙の参考資料をご参照ください。



## 利用環境設定5

プラグインでは、cybozu.comのユーザーに設定されている通知先の情報を1日1回自動で取得しています。「今すぐ同期」ボタンを押すことで、すぐに取得することができます。

※手動で取得しない場合、メールアドレスやカスタマイズ項目へ設定した宛先へ、すぐに通知が届かない場合があります

cybozu.com共通管理者アカウント				②④	②⑤
cybozu.com共通管理者ID	cybozu.com共通管理者パスワード	②②	②③	状態のステータス	最終更新日時
<input type="text" value="123456789"/>	<input type="password"/>	<input type="button" value="今すぐ同期"/>	<input type="button" value="同期状況確認"/>	同期完了	2021-11-04 10:07:21

### ②今すぐ同期

cybozu.com共通管理者ID、cybozu.com共通管理者パスワードに変更がない場合、押下すると同期処理が開始されます。変更がある場合、設定の保存を促すメッセージが表示されます。

※パスワードを入力すると「変更」とみなされるので、同期の際は空欄のまま実行

### ③同期状況確認

押下すると、状態のステータスに現在の状況が、最終更新日時に前回の更新日時が表示されます。

### ④状態のステータス

- (管理者情報未登録時)、未同期、同期中、同期完了のいずれか

### ⑤最終更新日時

同期状況確認ボタンが押下された時点での最終更新日時

# 送信テスト (TEXT形式)

\* 利用する通知手段

メール  Slack  Chatwork  LINE WORKS  LINE  Google Chat  Teams  Webhook

**メール**

SendGrid

SendGrid

\* SendGrid API キー      \* SendGrid API 送信者 (From)

      **送信テスト**

**Slack**

\* OAuth Access トークン

**送信テスト**

**Chatwork**

\* APIトークン

**送信テスト**

**LINE WORKS**

1.0 / 2.0

\* API ID      \* Server API Consumer Key      \* Server ID      \* Bot No

                  **送信テスト**

\* 認証キー

アップロード

**LINE**

\* チャネルアクセストークン

**送信テスト**

**Google Chat**

**送信テスト**

**Teams**

**送信テスト**

**Webhook**

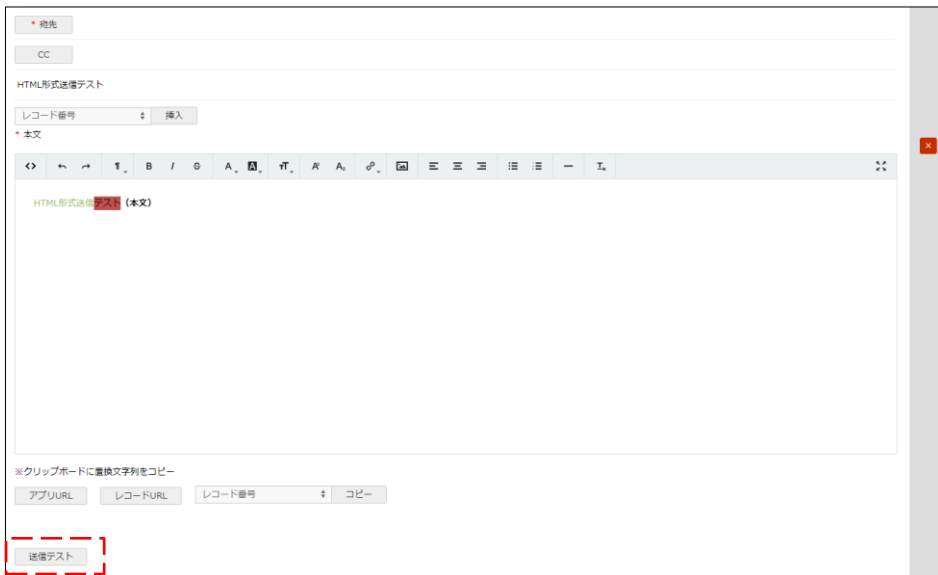
**送信テスト**

各利用環境設定にある送信テストにより、環境設定値が正しいか確認することができます。

ダイアログが立ち上がりますので、通知先の情報を入力し、送信ボタンを押下してください。

\* メールアドレス **<例> メールの場合** ×

# 送信テスト (HTML形式)



The screenshot shows a web-based form editor for HTML email. At the top, there are fields for '宛先' (To) and 'CC'. Below these is the title 'HTML形式送信テスト'. A 'レコード番号' (Record Number) field with a '挿入' (Insert) button is present. The main area is a rich text editor with a toolbar and a text area containing 'HTML形式送信テスト (本文)'. At the bottom, there are buttons for 'アプリURL', 'レコードURL', 'レコード番号', and 'コピー'. A red dashed box highlights the '送信テスト' (Send Test) button at the bottom left.

環境設定値が正しいか確認することができます。

ダイアログが立ち上がりますので、通知先のメールアドレス情報を入力し、送信ボタンを押下してください。



The screenshot shows a confirmation dialog box with a close button (X) in the top right corner. It contains the following text: '宛先: 宛先を入力してください' (To: Please enter the recipient), '件名: HTML形式送信テスト' (Subject: HTML form email test), and '本文: HTML形式送信テスト (本文)' (Body: HTML form email test (main text)). A red dashed box highlights the '送信' (Send) button at the bottom left.

# 条件通知1

- ①通知を有効にする  
この項目にチェックを入れることで、赤枠で設定した条件の際に通知を送信します。
- ②条件通知追加ボタン  
赤枠の条件通知テーブルを一件追加します。
- ③条件通知削除ボタン  
赤枠の条件通知テーブルを一件削除します。
- ④kintone Webhookを使用する  
この項目にチェックを入れることでkintoneのWebhookを使用して通知を送信します。kintone Webhookを使用すると外部連携やREST APIによってレコードが自動追加・更新された際にも通知を送信します。本プラグインの設定とは別に、Webhook URLの登録が必要となります。(38ページ参照)

# 条件通知2

条件通知

通知を有効にする

kindone Webhookを使用する

通知設定名

レコード条件

ラジオボタン	次のいずれかを含む	sample1 sample2	+ -
ドロップダウン	次のいずれも含まない	sample1 sample2	+ -
複数選択	次のいずれかを含む	sample1 sample4 sample3	+ -

すべての条件を満たす  いずれかの条件を満たす

TEXT形式 HTML形式

レコード条件

ステータス	次のいずれかを含む	承認 承認待ち 未処理	+ -
-------	-----------	-------------------	-----

すべての条件を満たす  いずれかの条件を満たす

すべてクリアを押すことでレコード条件が初期状態に戻る

## ⑤通知条件の名前設定

送信のログを出力した際にどの通知条件かを判別しやすくするための設定です。

## ⑥フィールド選択

アプリで設定した フィールドのフィールドコードが表示されます。

## ⑦条件値

⑥で選択したフィールドの値が表示されます。複数選択可能です。

## ⑧追加・削除ボタン

レコード条件を一件追加・削除します。

## ⑨選択したレコード条件がすべて満たされているか、一つ以上満たされているかを選択します。

## ⑩レコード条件をリセットして初期状態に戻します。

# 条件通知3

## \* レコード条件

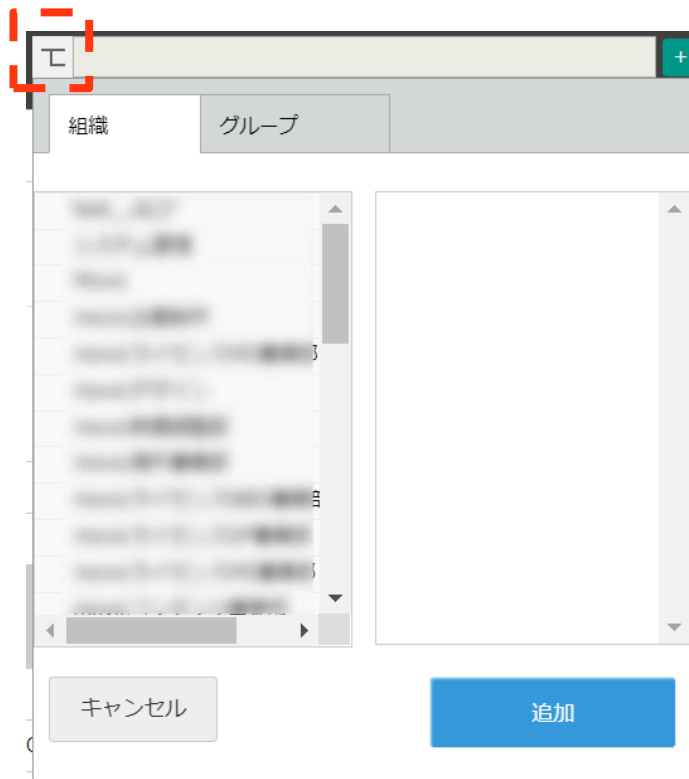
文字列__複数行__	等しい	サンプル	+	×	
文字列__1行__	次のいずれかと等しい	テストA	+	×	
		テストB	+	×	
作成者	次のいずれかを含む	Administrator	+	+	×

すべての条件を満たす  いずれかの条件を満たす

レコード条件に指定したフィールドによっては ⑦条件値 が値を直接入力するテキストボックスや、ユーザーを一覧から選ぶ選択ボタンに変化します。

また、複数の条件値を指定できる条件を選択した場合には赤枠の条件値の追加・削除ボタンが出現します。

## 条件通知3-1 ユーザー・組織・グループの指定



赤枠のボタンを押すことで、条件値設定ウィンドウが展開します。

左枠で組織・グループ、右枠で選択した組織に所属するユーザーを選択します。

# 条件通知4

※1 V3.1よりHTML形式でのメール通知が可能となったため、送信形式を選択します。

条件通知

通知を有効にする

kintone Webhookを使用する

通知設定名

\*レコード条件

サブ\_ラジオボタン2    次のいずれかを含む    sub\_sample1  
sub\_sample2

すべての条件を満たす     いずれかの条件を満たす   

TEXT形式    HTML形式    ※1

\*通知先

件名

通知手段	TEXT形式	HTML形式
メール	○	○
Slack	○	×
Chatwork	○	×
LINE WORKS	○	×
LINE	○	×
Google Chat	○	×
Teams	○	×
Webhook	○	×



# 条件通知5 (TEXT形式)

⑪ 通知先

追加

\* 通知先

Slack	ダイレクトメッセージID	表示名	×
Chatwork	ルームID	表示名	×
Mail	xxxx@〇〇〇〇.co.jp	●●●●	×
Mail	組織選択	組織選択	×

追加

件名

%%#DEST#%%

通知先(表示名)    レコード番号    挿入

本文

アプリ: %%#APP\_URL#%%  
レコード: %%#RECORD\_URL#%%  
ラジオボタンには%%ラジオボタン%%が入力され

挿入

アプリURL    レコードURL    通知先(表示名)    ラジオボタン    挿入

※実際に通知されるのは/スラッシュで区切られた後の2000文字までです。

添付ファイル

押下したボタンに応じた  
文字列を挿入

- ⑪通知先追加ボタン  
通知先設定画面を開きます。
- ⑫通知先  
⑪で入力した通知先を表示します。
- ⑬通知先削除ボタン  
通知先を一件削除します。
- ⑭件名  
送信する通知の件名を入力します。  
通知手段がメール以外の場合、件名は通知内容に含まれません。
- ⑮本文  
送信する通知の本文を入力します。  
※Teamsに送信する場合、改行情報は「半角スペース2個+Enter改行」を用いる。  
※サブテーブル内のフィールドの出力に対応していません。
- ⑯入力補助ボタン  
件名や本文に文字列を挿入します。  
送信時には文字列の部分に実際のアプリのURLや、フィールドの値が挿入されます。

# 条件通知6 (TEXT形式)

本文

アプリ: %APP\_URL%  
レコード: %RECORD\_URL%  
ラジオボタンには%ラジオボタン%が入力されています

※実際に通知されるのはパラメータ置換後の2000文字までです。

アプリURL    レコードURL    通知先(表示名)    ラジオボタン    挿入

⑰ Webhook用 POST Body

本文    アプリURL    レコードURL    通知先(表示名)    レコード番号    挿入

⑱ 添付ファイル

押下したボタンに応じた  
文字列を挿入

⑰ Webhook用 POST Body

POSTする値をJSON形式で入力します。

※文字列にダブルクォーテーションが含まれる場合  
バックスラッシュによるエスケープが必要です。

⑱ 入力補助ボタン

⑰の機能に加え、送信時に置き換えられた本文を  
指定することも可能です。

## 条件通知6-1 通知先設定画面 メールの場合

①

②

③

④

⑤

● メール ○ Slack ○ Chatwork ○ LINE WORKS ○ LINE ○ Google Chat ○ Teams ○ Webhook

● 直接入力 ○ kintoneから選択

\* メールアドレス

\* 表示名

追加

- ①通知先設定画面を閉じます。
- ②通知手段を選択します。
- ③通知手段が「メール」の場合、メールアドレスを直接入力するか、通知先をkintoneのユーザーから選ぶかを選択します。  
「kintoneから選択」を選択した場合、ユーザー選択画面を表示します。(次ページ参照)
- ④通知先の情報を入力します。
- ⑤入力した情報を追加してウィンドウを閉じます。

# 条件通知6-2 通知先設定画面 kintoneから選択する場合

メール  Slack  Chatwork  LINE WORKS  LINE  Google Chat  Teams  Webhook

直接入力  kintoneから選択

\* メールアドレス

\* 表示名

追加

- ⑥ kintoneユーザーの指定方法を選択します
  - ⑦ 左枠で組織、右枠で選択した組織に所属するユーザーを選択します。
  - ⑧ 下位組織に通知する
- ⑦で組織を選択した場合と、フィールド選択で「組織選択」を選択した場合に表示します。選択した組織の下位組織にも通知を行うかを設定できます。

直接入力  kintoneから選択

組織  グループ  フィールド

追加

組織  グループ  フィールド

備考  
作業者  
グループ選択  
更新者  
作成者  
組織選択\_0

下位組織に通知する

追加

ログイン名、組織コード、  
グループコード

表示名(グループ名)

* 通知先			
✉ Mail	user1	user1表示名	✕
🎨 Slack	user1	user1表示名	✕
💬 Chatwork	user1	user1表示名	✕
🌐 LINE WORKS	user1	user1表示名	✕
			アカウントID
追加			

※kintoneから選択する場合、通知手段にかかわらず、選択したユーザーのログイン名（組織コード、グループコード）と表示名が通知先の情報として表示されます

## 条件通知6-3 通知先設定画面 Slack・Chatworkの場合

### 通知手段がSlackの場合

通知先設定画面のスクリーンショット。通知手段として「Slack」が選択されています。入力欄には「ダイレクトメッセージID または チャンネルID」と「表示名」があります。下部には「追加」ボタンがあります。

メール  Slack  Chatwork  LINE WORKS  LINE  Google Chat  Teams  Webhook

直接入力  kintoneから選択

\* ダイレクトメッセージID または チャンネルID

\* 表示名

追加

### 通知手段がChatworkの場合

通知先設定画面のスクリーンショット。通知手段として「Chatwork」が選択されています。入力欄には「ルームID」と「表示名」があります。下部には「追加」ボタンがあります。

メール  Slack  Chatwork  LINE WORKS  LINE  Google Chat  Teams  Webhook

直接入力  kintoneから選択

\* ルームID

\* 表示名

追加

ダイレクトメッセージIDまたはチャンネルID、ルームIDの取得方法に関しましては、[参考資料](#)をご参照ください。

## 条件通知6-4 通知先設定画面 LINE WORKSの場合

### 通知手段がLINE WORKS1.0の場合

メール  Slack  Chatwork  LINE WORKS  LINE  Google Chat  Teams  Webhook

---

直接入力  kintoneから選択

---

アカウントID  ルームID

---

\* アカウントID

---

\* 表示名

---

追加

### 通知手段がLINE WORKS2.0の場合

メール  Slack  Chatwork  LINE WORKS  LINE  Google Chat  Teams  Webhook

---

直接入力  kintoneから選択

---

User ID  Channel ID

---

\* User ID

---

\* 表示名

---

追加

LINE WORKSのアカウントID、ルームIDまたはUser ID、Channel IDの取得方法に関しましては、参考資料をご参照ください。

なお、LINE WORKSのルームIDまたはChannel IDを使う際は、グループにbotが参加している必要があります。

# 条件通知6-5 通知先設定画面 LINE ・ Google Chatの場合

## 通知手段がLINEの場合

メール  Slack  Chatwork  LINE WORKS  LINE  Google Chat  Teams

---

直接入力  kintoneから選択

---

\* User ID

\* 表示名

## 通知手段がGoogle Chatの場合

メール  Slack  Chatwork  LINE WORKS  LINE  Google Chat  Teams

---

直接入力  kintoneから選択

---

\* Webhook URL

\* 表示名

LINEのUser IDおよびGoogle ChatのWebhook URLの取得方法に関しましては、  
参考資料をご参照ください。

# 条件通知6-6 通知先設定画面 Teams ・ Webhookの場合

## 通知手段がTeamsの場合

通知手段がTeamsの場合の画面。通知手段として「Teams」が選択されています。また、「直接入力」が選択されています。必須項目として「Webhook URL」と「表示名」の入力欄があります。下部には「追加」ボタンがあります。

メール  Slack  Chatwork  LINE WORKS  Teams  Webhook

直接入力  kintoneから選択

\* Webhook URL

\* 表示名

追加

## 通知手段がWebhookの場合

通知手段がWebhookの場合の画面。通知手段として「Webhook」が選択されています。必須項目として「Webhook URL」と「表示名」の入力欄があります。下部には「追加」ボタンがあります。

メール  Slack  Chatwork  LINE WORKS  Teams  Webhook

\* Webhook URL

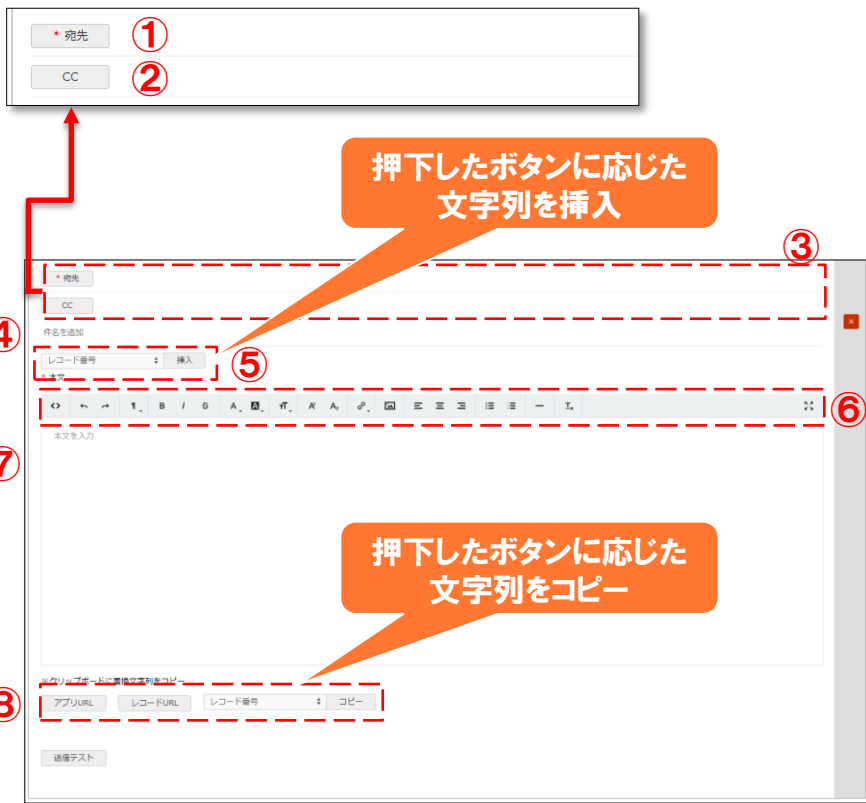
\* 表示名

追加

TeamsのWebhook URL およびWebhook URL、POST Bodyの取得方法に関しましては、  
参考資料をご参照ください。



# 条件通知7 (HTML形式)



- ①宛先追加ボタン  
宛先 (To) を入力するウィンドウを開きます。
- ②CC追加ボタン  
CCを入力するウィンドウを開きます。
- ③宛先、CC  
①、②で入力した宛先、CCを表示します。
- ④件名  
送信する通知の件名を入力します。
- ⑤入力補助ボタン (件名)  
件名に文字列を挿入します。
- ⑥編集オプション (本文)  
本文の文字の太さや色などを変更します。
- ⑦本文  
送信する通知の本文を入力します。
- ⑧入力補助ボタン (本文)  
送信時に置換する文字列をコピーします。

# 条件通知8（添付ファイル）

## ①添付ファイル

通知に添付ファイルを付ける場合は「送付する」を選択します。

## ②添付ファイル共有方法

添付ファイルをURLでお知らせする場合は「URL記載」を選択します。本文にダウンロード用のURLが挿入されます。

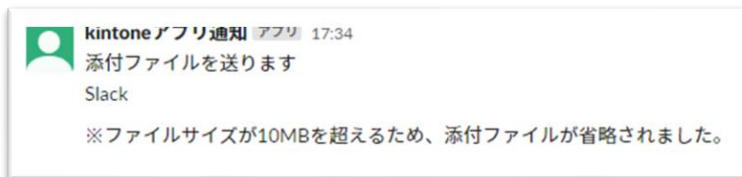
挿入箇所は、入力補助にて本文に設定した「添付ファイルダウンロードURL」もしくは、「添付ファイルダウンロードURL」を設定していない場合は本文の最下部に自動挿入されます。

※「URL記載」を選択した場合、本文の入力補助にボタンが追加されます。入力補助については「条件通知5（TEXT形式）」、「条件通知7（HTML形式）」をご参考ください。

添付ファイルを通知に含める場合は「直接添付」を選択します。

「直接添付」はメール通知のみご利用いただける機能となります。

※「直接添付」は1つの宛先に、条件通知ごとに合計最大10MBのファイルを添付できます。上記制限を超える場合ファイルは添付されず、メッセージ本文に「※ファイルサイズが10MBを超えるため、添付ファイルが省略されました。」の文言が付加されます。



添付ファイル

① \* 添付ファイル  
 送付する  送付しない

② 添付ファイル共有方法  
 URL記載  直接添付  
※URL記載は、本文に「添付ファイルダウンロードURL」を手動挿入しない場合、本文の最下部に自動挿入されます。  
※直接添付は、メール通知のみご利用いただける機能となります。直接添付の添付ファイルサイズは最大10MBまでです。

③ ダウンロードURL有効期間（1~30日）  
5 日

④ 認証コード有無 認証コード有効期間（0~1440分）  
 無  有 ⑤ 60 分  
※無制限の場合は0を入力してください

⑥ 添付ファイルフィールド  
添付ファイル

⑦ すべてクリア

※添付ファイルを利用するには添付ファイル取得用APIトークンの設定が必要です。

※APIトークンの発行方法については別紙の参考資料をご参照ください。

## 条件通知8（添付ファイル）

### ③ダウンロードURL有効期間

添付ファイル共有方法が「URL記載」の場合に設定できます。

設定した期間「添付ファイルダウンロードURL」にアクセスしファイルのダウンロードができます。

設定できる値は1~30日になります。

### ④認証コード有無

添付ファイル共有方法が「URL記載」の場合に設定できます。

「添付ファイルダウンロードURL」でアクセスした際に認証コードの入力を求める場合は「有」を選択します。

認証コード有無が「有」の場合、本来の通知とは別に、本来の通知と同じ宛先に認証コードをお知らせする通知が届きます。

### ⑤認証コード有効期間

認証コード有無が「有」の場合に設定できます。

設定した期間「添付ファイルダウンロードURL」で認証コードが有効になります。

認証コードは「添付ファイルダウンロードURL」でアクセスした画面から再発行できます。

設定できる値は0~1440分になります。0を設定した場合、有効期間無制限となります。

### ⑥添付ファイルフィールド

送付したいファイルをアップロードするフィールドを設定します。

レコードにアップロードしたファイルを添付ファイルとして送付することができます。

右側の+ボタン/xボタンで対象にするフィールドを追加/削除することができます。

### ⑦すべてクリアボタン

入力した添付ファイルフィールドをクリアします。

## ①設定書出ボタン

入力した情報をテキストファイルとしてダウンロードします。

## ②設定読込ボタン

①でダウンロードしたファイルを読み込ませることで、入力した情報を復元します。

# 送信ログの出力

※事前準備として送信ログアプリをテンプレートから作成してAPIトークンを発行し、アプリIDとAPIトークンをプラグイン設定に入力する必要があります。

・プラグイン設定画面

・送信ログアプリ

Smart at message for kintoneの送信結果を表示するアプリです。

① 対象アプリ名  
結合テスト用-Phase3

② 対象レコード番号  
74

③ 処理日時  
2020-04-17 14:55

④ 通知設定名  
webhook

⑤ 送信結果  
NG

⑥ メール送信件数  
1

⑦ チャットツール送信件数  
4

⑧ 送信ログ

送信方法	表示名	送信先	送信結果	送信結果詳細
LINEWORKS			OK	
chatwork			OK	
slack			OK	
メール			OK	
メール	文字列 (1行)		NG	メールの送信対象がありません
LINEWORKS	r	51391029	OK	

- ①対象アプリ名  
通知が行われたアプリ名とリンクを表示します。
- ②対象レコード番号  
通知が行われたレコード番号とリンクを表示します。
- ③処理日時  
通知が行われた日時を表示します。
- ④通知設定名  
プラグインで設定した通知条件の名前が表示されます。
- ⑤送信結果  
通知処理にて全件エラーが無ければOKが、1件でもエラーが発生した場合はNGが表示されます。
- ⑥メール送信件数  
通知手段がメールの送信件数が表示されます。
- ⑦チャットツール送信件数  
通知手段がメール以外の送信件数が表示されます。
- ⑧各通知の送信ログ  
通知手段ごとに送信先や送信結果を表示します。

# kintone Webhookの設定

## アプリの設定画面



## Webhookの設定画面



## Webhookの編集画面



Webhook URL:

<https://sync.smartat.jp/m4k/webhook>

通知を送信する条件:用途に応じて設定してください

- レコードの追加
- レコードの編集
- ステータスの更新

有効化:

「このWebhookを有効にする」をチェックする

<https://>より後を入力してください

参考) kintoneヘルプ (<https://jp.cybozu.help/k/ja/>)

kintone ヘルプ>ユーザーヘルプ>アプリの設定> Webhookの設定> Webhookを設定する

- kintoneでWebhookを設定する

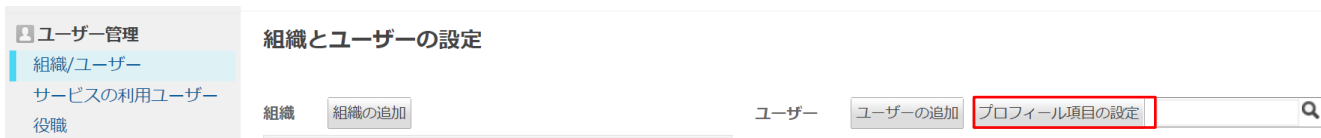
# ユーザー情報の設定

# プロフィール項目の設定

Slack・Chatwork・LINE WORKS・LINEで通知先に組織選択・グループ選択・ユーザー選択を設定する場合、通知先情報の登録が必要です。



cybozu.comの共通管理者に設定されているユーザーでログイン後、cybozu.com共通管理のページに遷移し、[ユーザー管理]→[組織/ユーザー]で「プロフィール項目の設定」ボタンを押下してください。





# カスタマイズ項目の追加

従業員ID	<input checked="" type="radio"/> 許可する	<input type="radio"/> 許可しない
入社日	<input checked="" type="radio"/> 許可する	<input type="radio"/> 許可しない
誕生日	<input checked="" type="radio"/> 許可する	<input type="radio"/> 許可しない
優先する組織	<input checked="" type="radio"/> 許可する	<input type="radio"/> 許可しない
コメント	<input checked="" type="radio"/> 許可する	<input type="radio"/> 許可しない

カスタマイズ項目の設定

ユーザー情報に50個まで項目を追加できます。

カスタマイズ項目の設定で「追加」ボタンを押下して、カスタマイズ項目の追加を行います。

カスタマイズ項目の追加

項目名 *	<input type="text"/>
項目コード *	<input type="text"/>

ほかのカスタマイズ項目と重複しない任意の文字列を入力します。

タイプ	<input checked="" type="radio"/> 文字列 (1行) <input type="radio"/> ユーザー選択	<input type="button" value="Garoonでは、文字列 (1行) のみ使用できます。"/>
公開/非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開する	
ユーザーによる変更	<input checked="" type="checkbox"/> ユーザーによる変更を許可する	

各項目を設定後、保存ボタンを押下してカスタマイズ項目を保存します。各項目は次ページ以降を参照に設定を行ってください。

# カスタマイズ項目の追加(Slack)

## カスタマイズ項目の追加

① 項目名 \*

② 項目コード \*  ✔ 使用できます。  
ほかのカスタマイズ項目と重複しない任意の文字列を入力します。

③ タイプ  文字列 (1行)  ユーザー選択

④ 公開/非公開  公開する

⑤ ユーザーによる変更  ユーザーによる変更を許可する

保存 キャンセル

### ①項目名

任意の名称を設定してください。項目名に設定した名称はユーザー情報の画面に表示されます。

### ②項目コード

「slack」を設定してください。

### ③タイプ

文字列（1行）を設定してください。

### ④公開/非公開

すべてのユーザーにSlackの通知先IDを公開する場合は、チェックボックスを選択します。非公開にすると、cybozu.com共通管理の「ユーザー情報の編集」画面とユーザー本人のプロフィール画面にのみ表示されます。

### ⑤ユーザーによる変更

ユーザー本人に項目の値の変更を許可する場合は、チェックボックスを選択します。

# カスタマイズ項目の追加(Chatwork)

## カスタマイズ項目の追加

① 項目名 \*

② 項目コード \*  ✔ 使用できます。  
ほかのカスタマイズ項目と重複しない任意の文字列を入力します。

③ タイプ  文字列 (1行)  ユーザー選択

④ 公開/非公開  公開する

⑤ ユーザーによる変更  ユーザーによる変更を許可する

### ①項目名

任意の名称を設定してください。項目名に設定した名称はユーザー情報の画面に表示されます。

### ②項目コード

「chatwork」を設定してください。

### ③タイプ

文字列（1行）を設定してください。

### ④公開/非公開

すべてのユーザーにChatworkの通知先IDを公開する場合は、チェックボックスを選択します。非公開にすると、cybozu.com共通管理の「ユーザー情報の編集」画面とユーザー本人のプロフィール画面にのみ表示されます。

### ⑤ユーザーによる変更

ユーザー本人に項目の値の変更を許可する場合は、チェックボックスを選択します。

# カスタマイズ項目の追加(LINE WORKS)

カスタマイズ項目の追加

①	項目名 *	<input type="text" value="LINE WORKS User ID"/>	
②	項目コード *	<input type="text" value="line_works"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 使用できます。
		ほかのカスタマイズ項目と重複しない文字列を入力します。	
③	タイプ	<input checked="" type="radio"/> 文字列 (1行) <input type="radio"/> ユーザー選択	
④	公開/非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開する	
⑤	ユーザーによる変更	<input checked="" type="checkbox"/> ユーザーによる変更を許可する	

## ①項目名

任意の名称を設定してください。項目名に設定した名称はユーザー情報の画面に表示されます。

## ②項目コード

「line\_works」を設定してください。

## ③タイプ

文字列 (1行) を設定してください。

## ④公開/非公開

すべてのユーザーにLINE WORKSの通知先IDを公開する場合は、チェックボックスを選択します。非公開にすると、cybozu.com共通管理の「ユーザー情報の編集」画面とユーザー本人のプロフィール画面にのみ表示されます。

## ⑤ユーザーによる変更

ユーザー本人に項目の値の変更を許可する場合は、チェックボックスを選択します。

# カスタマイズ項目の追加(LINE)

## カスタマイズ項目の追加

① 項目名 \*

② 項目コード \*  ✔ 使用できます。  
ほかのカスタマイズ項目と重複しない文字列を入力します。

③ タイプ  文字列 (1行)  ユーザー選択

④ 公開/非公開  公開する

⑤ ユーザーによる変更  ユーザーによる変更を許可する

保存 キャンセル

### ①項目名

任意の名称を設定してください。項目名に設定した名称はユーザー情報の画面に表示されます。

### ②項目コード

「line\_id」を設定してください。

### ③タイプ

文字列（1行）を設定してください。

### ④公開/非公開

すべてのユーザーにLINEの通知先IDを公開する場合は、チェックボックスを選択します。非公開にすると、cybozu.com共通管理の「ユーザー情報の編集」画面とユーザー本人のプロフィール画面にのみ表示されます。

### ⑤ユーザーによる変更

ユーザー本人に項目の値の変更を許可する場合は、チェックボックスを選択します。

# カスタマイズ項目の設定

[ユーザー情報の編集]でSlack、Chatwork、LINE WORKS、LINEの通知先の設定を行います。

▲ その他

連絡先	内線	従業員ID	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	入社日	<input type="text"/>
	携帯電話	誕生日	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	表示優先度	<input type="text"/>
Skype名	<input type="text"/>	コメント	<input type="text"/>
言語	Webブラウザの設定に従う		
タイムゾーン	(UTC+09:00) 大阪、札幌、東京		
別言語での表示名	日本語 <input type="text"/>		
	指定した言語で表示される名前を入力します。		
SlackID	<input type="text"/>	ChatworkID	<input type="text"/>
LINE WORKS User ID	<input type="text"/>	LINE ID	<input type="text"/>

保存 キャンセル

## ①SlackID

Slackの通知先として設定するアカウントID又はチャンネルIDを設定してください。

## ②ChatworkID

Chatworkの通知先として設定するルームIDを設定してください。

## ③LINE WORKS User ID

LINE WORKSで通知するユーザーのユーザーIDを設定してください。

## ④LINE ID

LINEで通知するユーザーのユーザーIDを設定してください。

※カスタマイズ項目によるメール送信やTeamsへの通知には対応してません。

# 通知送信

# 通知送信のタイミング

## ①レコードの作成・編集



A screenshot of a web form. At the top, there are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and '保存' (Save). The '保存' button is highlighted with a red dashed border. Below the buttons, there are text input fields and a 'レコード追加' (Add Record) button.

編集・作成内容を入力して保存ボタンをクリック



保存成功・通知送信



A screenshot of a web form showing the result of a successful save. At the top, there are two dropdown menus: '承認待ち' (Pending Approval) and '現在の作業者を変更' (Change Current Worker). Below them, there is a status indicator 'ステータス: 未処理' (Status: Not Processed) and a link 'ステータスの履歴' (Status History). There are also text input fields and buttons for 'レコード追加' (Add Record) and 'レコード編集' (Edit Record).

- ・レコード追加画面もしくは、レコード編集画面で保存ボタンをクリックし、レコードの新規作成、編集が成功した場合に通知を送信します。
- ・レコード編集時は、レコード条件に設定した項目が変更され、レコード条件に一致した場合に通知を送信します。レコード条件以外の項目のみ変更された場合は、通知を送信しません。



# 通知送信のタイミング

## ②レコード一覧画面でのレコードの編集

レコード番号	文字列 (1行)	ステータス	作業者	ユーザー選択	チェックボックス	複数選択	組織選択	文字列 (1行)	ドロップダウン	ラジオボタン	ラジオボタン2
207	編集します	未処理			<input type="checkbox"/> sample1 <input type="checkbox"/> sample2	sample1 sample2 sample3 sample4			sample1	<input checked="" type="radio"/> sample1 <input type="radio"/> sample2	<input checked="" type="radio"/> sample1 <input type="radio"/> sample2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4

編集項目に値を入力して保存ボタンをクリック

レコード番号	文字列 (1行)	ステータス	作業者	ユーザー選択	チェックボックス	複数選択	組織選択	文字列 (1行)	ドロップダウン	ラジオボタン	ラジオボタン
207	編集します	未処理							sample1	sample1	sample1

- レコード一覧画面で値を編集して保存ボタンをクリックし、レコードの編集が成功した場合に通知を送信します。
- レコード条件に設定した項目が変更され、レコード条件に一致した場合に通知を送信します。レコード条件以外の項目のみ変更された場合は、通知を送信しません。

# 通知送信のタイミング

## ③ステータスの変更時



- ステータスの変更が実行され、画面が更新された場合に通知を送信します。
- 差し戻しでステータスが前の段階に戻った場合にも通知を送信します。

※レコード条件でステータスを設定した場合、ステータス変更時のみ通知を送信します。

<例> 「ステータス 次のいずれかを含む 差し戻し」 のとき

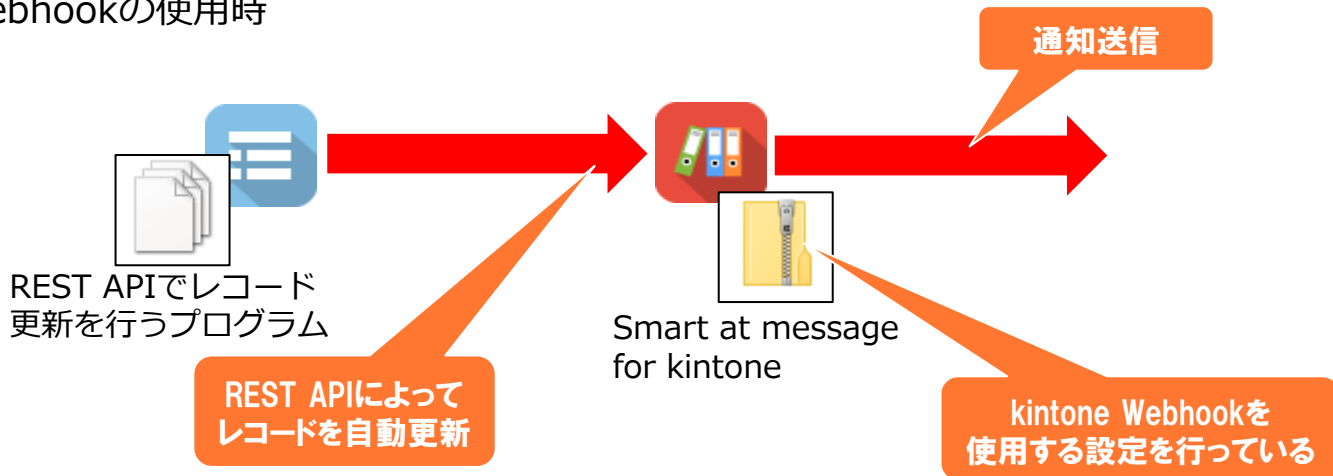
ステータスが差し戻しのレコードを作成・編集 ⇒ 通知しない

ステータスが上長確認中のレコードを差し戻す ⇒ 通知する

# 通知送信のタイミング

## ④kintone Webhookの使用時

例)



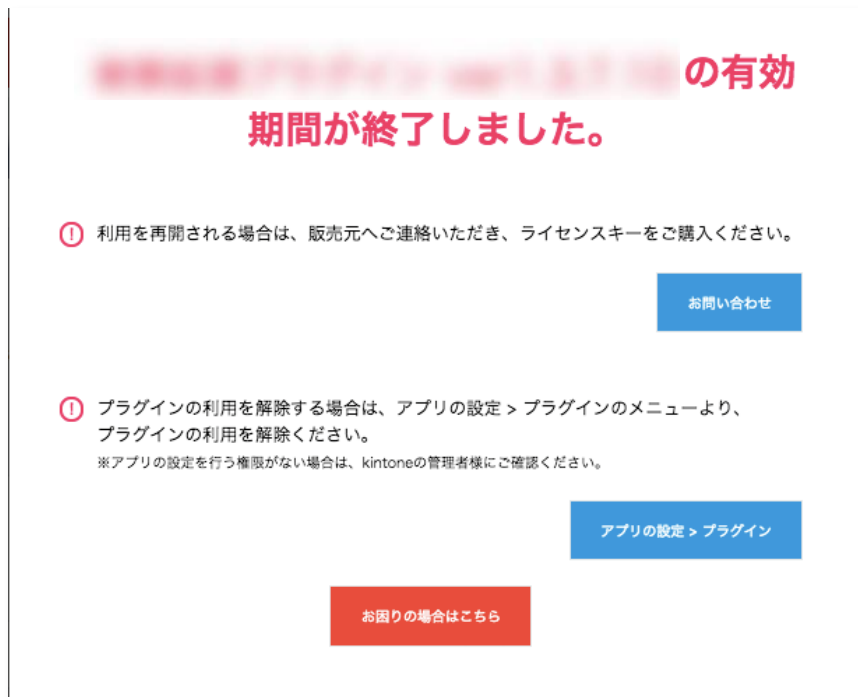
・外部連携やREST APIによって外部からレコードが自動追加・更新された際に通知を送信します。

※kintone Webhookの仕様上、以下の場合には通知を送信することができません。

- ・ Excel/CSVファイルを読み込んでレコードを操作する
- ・ 複数のレコードを一括削除する
- ・ 複数のレコードを一括操作するREST APIを使用してレコードを操作する
- ・ 一分間に61回以上レコードを操作する(61回目以降の操作は通知が送信されません)

トライアル期限や、契約期日を超過してご利用の場合、アプリの一覧画面で下記ダイアログが表示されアプリを利用することができません。

その場合、アプリからプラグインを削除するか、ご契約の更新をお願いいたします。



添付ファイルダウンロード

# 認証コード入力

通知設定で添付ファイル共有方法「URL記載」を設定した場合に通知される「添付ファイルダウンロードURL」から起動する画面になります。

## 認証コード入力

このリンクを開くには、Chatworkに送信されたコードを入力してください



① 添付ファイル情報  
件名：chat表示

認証コード

②

③

認証

④

認証コード再発行

⑤

## 認証コード送信

お客様の認証情報を確認するため、Chatworkへコードを送信します

⑥

送信する

⑦

キャンセル

① 件名

通知で設定した件名が表示されます。

② 認証コード

認証コードを入力するエリアになります。

③ 認証

②で入力された認証コードをもとに認証チェックを行います。  
認証が成功した場合、添付ファイルダウンロード画面が表示されます。

④ 認証コード再発行

⑤の認証コード送信ダイアログが表示されます。

⑥ 送信

認証コードを再発行し通知先へ送信します。

⑦ キャンセル

⑤の認証コード送信ダイアログを閉じます。


※通知設定で認証コード有無「無」を設定した場合、自動で認証が行われ添付ファイルダウンロード画面が表示されます。

# 添付ファイルダウンロード

**添付ファイル情報**

① 件名: chat表示  
ダウンロード可能期間


② 開始: 2022-07-28 08:18:01  
終了: 2022-07-29 08:18:01

③ 

テスト用.txt  
14Byte

---

テスト用 2.txt  
16Byte



## ①件名

通知で設定した件名が表示されます。

## ②ダウンロード可能期間

ダウンロード可能期間が表示されます。

## ③ファイルダウンロード

クリックすることでファイルがダウンロードされます。

※ファイルダウンロードができないファイルはメッセージが表示されます。

テスト用.txt  
14Byte **ファイル生成中です。  
しばらくしてからアクセスしてください。**

---

テスト用 2.txt  
16Byte **ファイル生成に失敗しました。  
送信元にご確認ください。**

## 注意事項1

- 弊社で動作確認しているブラウザは、Edge、Chrome、Firefox、Safariです。  
※各ブラウザは最新バージョンにしてください。
- プラグインの設定でアプリの設定にて指定したフィールドのフィールドコードを  
変更、または削除した場合は、保存した情報が読み込めない場合があります。
- レコード条件の条件値の項目は、kintoneの仕様上順不同となっております。
- cybozu.comのメールアドレスやカスタマイズ項目へ通知を行う場合、設定後すぐに通知が届かない場合があります。1日1回、cybozu.comよりユーザー情報を取得していますので、しばらく時間を置いてから通知の確認をしていただくか、今すぐ同期ボタンを押下して、手動で更新してください。
- 通知先をkintoneから選択し、グループを指定して「everyone」を選択した場合は、対象ユーザーに通知が送信されません。



## 注意事項2

- ゲストスペースに対応しています（送信ログはゲストスペースに対応していません）。ゲストスペースより通知する方法に関しましてはP 60参照ください。
- 本プラグインの設定を行い保存を押した際には必ずアプリの更新を行ってください。  
変更の中止や一時中断を行うと通知が送信されない場合がございます。
- 「kintone Webhookを使用する」にチェックを入れた場合、kintone Webhookの設定(37ページ参照)を必ず行ってください。  
kintone Webhookを使用する際にはすべての通知をWebhookにて行うため、設定されていない場合、手動・自動での更新に関わらず通知が送信されません。  
kintone Webhookを使用しない場合は必ずチェックを外してください。
- kintoneでIPアドレスのアクセス制限を設定する場合は、製品で利用しているサーバーのIPアドレスの追加が必要です。以下のIPアドレスを追加してください。  
IPアドレス：3.113.147.222

### 注意事項3

- kintoneのフィールド値を通知に挿入する際、書式は反映されません。  
（例1）桁区切り：1,000 → 1000  
（例2）単位記号：¥1000 → 1000

「文字列結合プラグイン」を利用すると、数値の書式や単位記号を設定して文字列として利用することで、書式を反映した通知を行うことができます。

※半角円マーク「¥」は一部メールでバックスラッシュ「\」に変換されます。  
全角円マーク「¥」をご利用ください。

- 通知内のURLが勝手に置換されるのは、SendGridの設定によるものです。以下のURLを参考にしてクリックトラッキングを無効にしてください。  
<https://support.sendgrid.kke.co.jp/hc/ja/articles/206253421->

- プラグインの設定情報が多い場合、kintoneの制限（64KB）により、プラグインの設定を保存できない場合があります。「データが大きすぎるため、レコードを保存できません」のエラーが発生した場合は、設定の見直しをお願いします。

## 注意事項4

- セキュアアクセスに対応しています。プラグイン設定はIPアドレスが許可された環境でプラグイン設定をして下さい。セキュアアクセスをご利用の場合、クライアント証明がダウンロードされた環境のため「.s」が付いたURLになります。こちらの環境ではプラグインの設定は行わないようご注意ください。
- 複数のアプリにプラグインを設定する場合、cybozu.com共通アカウントのID/パスワードは同じ値を設定して下さい。弊社サーバー側で1つのサブドメインに対して、最後に設定された値を1つ保持していますので、ID/パスワードの値を間違えるとcybozu.comから情報を取得できなくなり、通知が送信されない場合があります。
- プラグインのレコード条件に設定したドロップダウン等の項目がフォーム画面で値が変更された場合、プラグインの設定画面を開いたときに「条件値に値を入力してください」のメッセージが表示されます。レコード条件の値を再設定してください。

## 注意事項5

- 添付ファイルを通知本文のURLからダウンロードさせる場合、通知を送った後に添付ファイルの変更や削除を行っても、反映されません。通知を行った時点の添付ファイルでダウンロードされます。
- Yahoo!メールへ通知する場合、添付ファイル共有方法を直接添付にするとファイル名が文字化けする可能性があります。また、「すべてダウンロード」でファイルが開かない場合は、個別でのダウンロードをお試してください。
- メール送信は、SendGridを利用しています。実際にメールが送信されたかどうかの確認は、SendGridへログインして確認してください。送信ログのアプリに出力される送信結果は、SendGridへの送信結果が出力されています。
- 通知先を kintone から選択し、フィールドを指定して「ユーザー選択」を選択した場合、メールアドレスの設定されていないユーザーが含まれていると正しく通知や送信ログ作成ができません。

## 注意事項6

- SAML認証には対応していません。
- LGWAN環境で動作しますが、添付ファイルの無害化処理は行っていません。  
(URLからのダウンロード機能はLGWAN環境で利用できません)

# ゲストスペースからの通知設定

ゲストスペース内にて通知を行う際、カテゴリーよりレコードを選択してしまうとゲストの方が見れなくなってしまいます。アプリのURLやレコードURLを正しく通知する方法となります。

## 件名

テスト

※実際に通知されるのはパラメータ置換後の100文字までです。

通知先(表示名)

カテゴリー

挿入

## 本文

%%文字列\_\_1行\_%%

%%#RECORD\_URL#%%

こちらの表記ではゲストの方は見れません。

https://devatcwvd.cybozu.com/k/guest/41/850/show#record=%%レコード番号%%

ゲストスペースURL + %%レコード番号%%  
こちらでゲストの方もレコードを見ることができます。

のはパラメータ置換後の2000文字までです。

※添付ファイルフィールドはファイル名が設定されます。

アプリURL

レコードURL

通知先(表示名)

カテゴリー

挿入